

「他では聞けない実例で解説する商標(商標初級・中級編)」  
 ／「商標ライセンス契約の実務(基礎編)」

主催:企業法務知財協会

第1部

他では聞けない実例で解説する商標(基礎・中級)

世界的にビジネスにおける商標(ブランド)の重要性が高まり、商標出願及び係争の件数は年々増えています。商標の重要度が高まるなか、自社で必要とする重要な商標が日本又は外国で登録できない、自社提携先が勝手に商標を取得しまった、ライセンス交渉がうまくいかない等の問題が多く散見されています。こういった案件に多数係わってきた講師が、具体的な事例、その対応策についてお話します。特に、化粧品、美容機器、キャラクター、ソフトウェア分野等身近な事例を中心に、押さえておきたい商標のポイントを説明します。

1. 商標事件例と、事前対策
2. 難しい商標をどうとるか。第三者に商標登録を先行されたら?
3. 権利主張、ライセンス
4. 不使用取消のリスク / 権利化がグレーな商標はどうする?
5. 商標コスト削減

■ 講師 IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌弘  
 IPP国際特許事務所 商標担当 米本 みや



第2部

商標ライセンス契約の実務(基礎編)

商標ライセンス契約は、特許ライセンス契約と比べると、学べるセミナーの数が少なく、また、実務でかかわるケースも少ないと考えられます。このような状況に鑑み、本セミナーでは、サンプル契約を用い、商標ライセンス契約のポイントを具体的かつ簡潔に解説いたします。

【項目】

1. 商標ライセンス契約の特徴
2. 特許ライセンス契約との類似点と相違点
3. 商標ライセンス契約のポイント
4. 商標ライセンスのサンプル契約の解説

■ 講師 (株)プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜



■開催日時: 2019年8月29日(木) (13:45 受付開始)  
 1部 14:00~15:10 1部 知財セミナー  
 2部 15:20~16:30 2部 法務セミナー

■開催場所: 株式会社人材研究所 セミナールーム  
 東京都港区白金台2-10-2 白金台ビル 4F (都営浅草線 高輪台徒歩4分)

■参加費 無料

■対象 企業内法務・知財業務に携わる方(法務、知財ご担当者、開発ご担当者、企業経営者様)、経営コンサルの方

■お申込み方法 企業名・ご出席者名、メールアドレスをご記入の上、メールかFAX(裏面)にてお申込みください。メールでお申し込みの場合は、参加希望のセミナー名をご記入下さい。

E-mail: info@clip-jp.org/ FAX: 03-3493-2008 URL: http://www.clip-jp.org/

第1部  
講師

IPP国際特許事務所 所長 弁理士 松下 昌氏

これまで多くの中小企業の知財業務に係わり、数々の成功する企業と失敗する企業の実態を目の当たりにしていく。その中で、成功している企業には、ある共通点があることを発見する。知財業務で「勝ち組企業」に変える知財戦略コンサルタント。各種協会、企業、大学でのセミナー公演150回以上

日本弁理士会、アジア弁理士会、国際商標協会INTA 会員

日本薬科大学 客員教授 早稲田大学大学院理工学研究科 電気工学専攻 修了

■実務経歴■ 企業知財業務のコンサルティング、教育、特許・意匠・商標・不正競争防止法に関する係争、訴訟、差止事件、知財価値評価、調査、契約、発明創出支援

■主な著作■ 『中国知的財産管理実務ハンドブック』（中央経済社）、『知財紛争トラブル100選』（三和書籍）

第2部  
講師

㈱プロファウンド 代表取締役 石橋 秀喜

■実務経歴■ 東京都庁、オリンパス、アクセンチュア、アルプス電気、IPトレーディング・ジャパン等を経て、プロファウンドを設立。大手企業の法務責任者としての豊富な経験を基に、企業の法務の支援をしている。米国ニューヨーク州弁護士、米国公認会計士、米国経営学修士(MBA)、行政書士。民間・公的機関主催のセミナー、社内研修講師の経験多数。

■主な著作■ 特許小説「パテントトロール」の著者でもある。



お申し込みはメールに以下の情報を記載いただくか、または以下にご記入の上 FAX をお送りください。

会社名	フリガナ -----		
お名前	フリガナ -----	お役職	
会社所在地		TEL	
E-mail		FAX	

企業法務知財協会

Email: info@clip-jp.org

FAX送信先：03-3493-2008

ホームページ：http://www.clip-jp.org/

20190829